



学校教育目標

自ら学び ともに伸びる

廿小の児童が生きる未来の姿をしっかりと見据え、教職員が協働して「自立」「協働」「挑戦」の観点から教育活動の改善・充実を行うとともに、学校運営協議会を中核として保護者・地域・関係機関と連携・協働することで「地域とともにある学校づくり」を進める。



自立

挑戦

協働

●自ら進んで学び、学びの成果を発信する子

■積極的に挑戦し、粘り強く取り組む子

○他者への思いやりを持ち、助け合える子

めざす子ども像の五歩先を歩む教職員

育成を目指す資質・能力

- ◎主体性 ◎思考力・表現力 ○自己調整力 ◎自己有用感 ○協働性

■ 確かな学力の育成

- ユニバーサル・デザインの理念を生かした単元（授業）づくり
- ・学ぶ意欲を基盤とした単元づくり
- ・個に応じた指導・支援の充実
- ・視覚化・焦点化・共有化を意識した授業づくり
- 必然性のある思考・表現の場づくり
- ・思考・表現する時間の確保
- 教科担任制の導入（5・6学年）
- スタートカリキュラムの充実
- ICTスキルの向上・効果的な活用
- 互いの学びを大切にし、認め合える学習集団づくり
- 「学びのルール」定着
- 「ふるさと学習」の充実

■ 豊かな心・健やかな体の育成

- 廿小「3つの自慢」
- ・あいさつ・聞き上手・身だしなみ
- 読書活動の充実
- ・めざせ55冊
- 不登校への対応
- ・生徒指導サポート実践校としての組織的取組・関係機関との連携
- 自己管理能力の育成
- いじめの未然防止・即応
- ・いじめは絶対に許さないという風土の醸成
- ・「キラキラことば」いっぱい集団づくり
- ・積極的認知・丁寧な事実確認・組織的対応
- 主体的・自治的な活動の場づくり
- 体力づくりの推進

◆見通し、自己選択・自己決定、振り返りの重視

◆ICTの日常的な活用

◆自立・協働・挑戦を実践する教職員集団

- ◇理念の共有・指導力の向上
- ◇働き方・働きがい改革の推進
- ◇服務規律の確保

◆「地域とともにある学校」の創造

- ◇学校運営協議会の設置・活用
- ◇「廿笑応援団」による支援
- ◇幼保小・小中連携の充実